

令和3年度 JOC ジュニアオリンピックカップ 及び 新潟県予選会について

1. 開催日程 令和3年3月25日(金)～3月29日(火) (25日TCM、開会式)

2. 開催場所 長野県上田市/菅平高原パインビークスキー場

3. 実施種目

K1 カテゴリー (小学校5・6年生) : GSL、PGS

K2 カテゴリー (中学校1年～高校1年早生まれ年齢) : GSL、SL、PGS

4. 出場資格

【K1】 男子○名、女子○名 ※12/21 現在 SAJ からの公表がありません

- (1) 各加盟団体に割り当てられたエントリー数内で、加盟団体で選抜された競技者^{※1}
- (2) 前年度本大会において10位以内に入賞した小学校5年生
(ア) 今年度の本大会において特枠シードを与え、第1グループに加えて抽選を行う。
- (3) 開催地特別枠、男女各5名
- (4) 申し込み時にSAJ選手宣誓書を提出すること (他種目で提出済みの場合も)

【K2】 男子○名、女子○名 ※12/21 現在 SAJ からの公表がありません

- (1) 各加盟団体に割り当てられたエントリー数内で、加盟団体で選抜された競技者^{※2}
- (2) 各ブロックに割り当てられたエントリー数内で、各ブロックで選抜された競技者^{※2}
- (3) 当該シーズンの全国中学校スキー大会各種目3位以内入賞者
- (4) 2006年生まれで当該シーズンの全国高校スキー大会各種目10位以内入賞者
- (5) 当該シーズンのU16・U14国内強化指定選手
- (6) 前年度大会K1カテゴリーにおいて各種目3位以内入賞者 (中学校1年生が対象)
- (7) 開催地特別枠、男女3名

※1 11月30日までのSAJ会員登録完了した者でアルペン区分を選択した会員数を基に算出

※2 SAJポイントリストNo.7 (12月7日発行) を基に算出

【PGSの出場資格】 K1・K2 男女共通

- (1) PGSの参加者は各カテゴリー32名とする。
- (2) GSL競技の上位32名とする。(32位が複数の場合は抽選とする)

5. 新潟県の予選・選考会

【K1】 2/26(土) 第30回松之山温泉サロモンカップ <<GSL競技>>

【K2】 2/26(土)2/27(日) 第30回松之山温泉サロモンカップ <<GSLとSL競技の合計成績>>

※K2については、新潟県枠とは別に甲信越ブロック枠が与えられる。(詳細は別紙参照)

6. 選考方法

- (1) K1 は、GSL 競技の成績上位者より選考する。同タイムの場合は、1/1000 秒まで算出して決定する。
それでも同タイムの場合は、遅いゼッケンの選手を上位とする。
キャンセルの場合は、2/19 開催の赤倉観光 Resort CUP Mt Myoko ジュニア大会 GS 競技の成績で選考する。更にキャンセルだった場合は、1/15 開催の Snow-Country Cup 松之山温泉大会 GS 競技の成績で選考する。
- (2) K2 は、GSL と SL 競技において新潟県 1 位選手に出場資格を与える。それ以外は、2 種目の総合ポイント上位者より選考する。
どちらかの種目が気象条件等でキャンセルの場合は、代替え競技は設けず、1 種目のみで選考する。
2 種目共キャンセルの場合は、レース開始時の採用 SAJ ポイントの合計値の上位者から選抜する。
- (3) K2 の順位ポイントは、次のとおりとする。1 位/100 点、2 位/80 点、3 位/60 点、4 位/50 点、5 位/40 点、6 位/30 点、7 位/20 点、8 位/10 点、9 位/8 点、10 位/6 点、11 位/5 点、12 位/4 点、13 位/3 点、14 位/2 点、15 位/1 点
- (4) K2 において総合ポイントが同点の場合は、ベストリザルト上位の者を選考する。更に同点の場合は SAJ ポイント GS と SL の合計値が少ない者を上位とする。尚 SAJ ポイントは、レース開始時の採用 SAJ ポイントで判断する。
- (5) 新潟県参加人数を最大限有効活用にするため次の通り選考する。新潟県予選会で出場資格を獲得した選手が甲信越ブロック枠（戸隠カップユース大会で選考）でも出場資格獲得の場合は、甲信越ブロック枠での参加資格とする。その際の補填は、新潟県枠次点の選手を繰り上げる。
- (6) 辞退者がでた場合は、順次繰り上げを行う。

7. その他

- (1) SAJ 公認大会には、SAJ 競技者登録を完了していなければ参加できない。但し JOC カップ K1 カテゴリーの出場に SAJ 登録の必要はない。
- (2) JOC 本大会への引率・対応は各チーム単位とする。現地には県連コーチを派遣する。
- (3) SAJ 公認大会でのマテリアルは、FIS 用品規格に準ずる。
- (4) ヘルメットに関しては FIS ルールに従い義務付けとする。
- (5) 『2020-2021 シーズンスキー用具に係る国内運用規定について（6/9 更新版）』に記された用具を使用する事。SAJ ホームページ ⇒ ライブラリー ⇒ アルペン 2020 年 6 月 6 日付けで確認できます。

SAJ ホームページ ライブラリー <http://www.ski-japan.or.jp/library>